

平成30年度大学院自然科学研究科 の改組における入学試験について

熊本大学では、平成30年4月から、大学院自然科学研究科の博士前期課程を9専攻から5専攻、後期課程を5専攻から2専攻に再編して、大学院自然科学教育部として設置します。

2017年10月23日

大学院入学試験

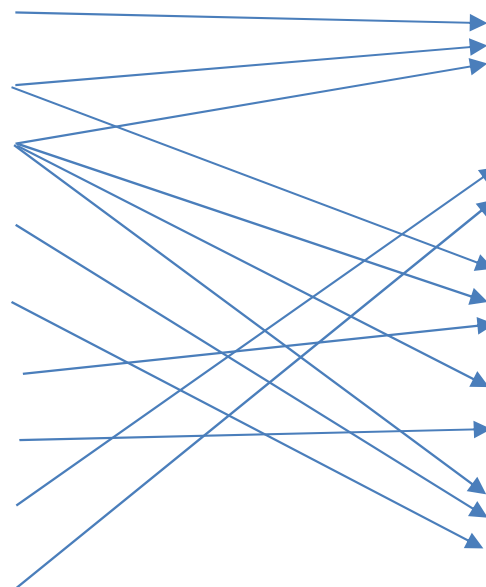
- 熊本大学では、大学院自然科学研究科の改組を計画しており、このたび、文部科学省大学設置・学校法人審議会での審議の結果、大学院改組が認められました。
- 平成30年度第1期入試(29年7月・8月実施済)は現在の体制(9(博士前期)及び5(博士後期)の専攻・コース)で、現行の方法(入試科目・配点)のまま実施しましたが、合格者が30年4月に入学する際には、改組後(自然科学教育部)の専攻・コース・教育プログラムに配属されます。
- 30年4月に入学する学生は、入試の際に決定した指導教員が改組後に担当する専攻・コース・教育プログラムに配属されます。ただし、入学志願時にはあらかじめ指導教員と相談の上、どの専攻・コース・教育プログラムを志望するか明確にしておく必要があります。
- 30年度第2期入試(30年1月実施)からは、改組後(自然科学教育部)の専攻・コース・教育プログラムで実施します。

改組前と改組後の専攻の比較

現在の自然科学研究科

自然科学研究科博士前期課程9専攻
(定員392名)

理 学	85名
数 学	15名
複合新領域科学	12名
物質生命化学	43名
マテリアル工学	25名
機械システム工学	57名
情報電気電子工学	81名
社会環境工学	38名
建 築 学	36名



改組後の自然科学教育部

自然科学教育部博士前期課程5専攻
(定員443名)

理 学	110名
土木建築学	75名
機械数理工学	65名
情報電気工学	103名
材料・応用化学	90名

改組前と改組後の専攻の比較

現在の自然科学研究科

自然科学研究科博士後期課程5専攻
(定員62名)

理 学	10名
複合新領域科学	18名
産業創造工学	14名
情報電気電子工学	10名
環境共生工学	10名

改組後の自然科学教育部

自然科学教育部博士後期課程2専攻
(定員58名)

理 学	12名
工 学	46名

